

# 読む**中学**進学



## 大学合格実績と

## 受験者数の関係



森上教育研究所 学校アドバイザー  
小泉壮一郎

2015/02



これまで、「受験者数と偏差値の関係」、及び「偏差値と大学合格実績の関係」を考えましたが、今回は残りの組み合わせとなる受験者数と大学合格実績の関係を考えてみたいと思います。

特にリーマンショック以降は、中学受験全体で受験者数の減少傾向が見られる中で、それほど頻度は高くありませんが、受験者数が急激に増加する学校もありました。原因は、男子校や女子校の共学化、学校改革による顕著な学校の変化、有名大学への系列化、新校舎の建設、制服のモデルチェンジ、大学合格実績の顕著な向上、など様々です。

大学合格実績の顕著な向上も受験者数が増加する原因の一つです。経験則として、大学合格実績が顕著に向上した学校は、翌年の中学入試で受験者数が増加することがしばしばありました。このことから、大学合格実績の高い学校を求める受験生・保護者が多くなれば、受験者数は増加するのではないかと思います。

受験生・保護者が大学合格実績の高い学校を求めるのは、学校の教育内容が優れている学校に入学し、将来、希望する大学に入学させたいという保護者の期待があると推察できます。教育内容をいくら説明されても、優れている学校かどうかを客観的に評価することは難しく、大学合格実績は数値化できる唯一の指標なのです。同じ学校偏差値ならば、より高い大学合格実績の学校に入学したいということになります。

しかし、大学合格実績が向上したにもかかわらず、翌年の受験者数が増加しないどころか減少している学校もあるように思います。リーマンショック以降は特にそのような傾向が見られます。顕著な大学合格実績の向上は、翌年の受験者数の増加になるとは思いますが、どの程度の大学合格実績の向上であれば、受験生の増加となるかは、受験者数が増加傾向の時期と減少傾向の時期では異なるかもしれません。これは興味深い内容だと思いますので分析してみたいと思います。逆に、大学合格実績の降下は、受験者数の減少につながることも考えられますので、翌年の受験者数に影響するかについても同時に分析してみたいと思います。

また、大学合格実績と言っても、受験生・保護者が注目する大学でなければ、受験者数には影響は無い可能性があります。受験者数が増減するのは、どの大学の合格実績なのかも興味深いところです。

<資料1>は、2014年の中学入試で、各学校の主たる入試を1つ選び、2014年受験者数前年対比（2014年受験者数/2013年受験者数）が120%以上で、且つ、2014年受験者数と2013年受験者数が50人以上の学校を一覧にしたものです。受験者数が50人以下の意場合は極端な受験者数前年対比となるため分析しづらくなるためデータから除外しました。大学合格実績は、2013年大学合格実績前年対比で合格実績が顕著に向上したことを受けて2014年受験者数前年対比が増加する可能性があるため、2013年大学合格実績前年対比を2013年と2012年の大学合格実績を集計しました。対象大学グループを東京京大一橋東工、早慶上智、GMARCHとしたのは、受験生・保護者が志望する学校ランク（学校偏差値）



により、興味がある対象大学グループの大学合格実績は異なると考えたからです。

大学合格実績は、各学校の卒業生 100 人当たりの対象大学グループに属する大学の延べ合格者数です、国公立大学は生徒一人で 1 つしか合格できませんが、私立大学の早慶上智や GMARCH は生徒一人で複数の合格実績が得られます。私立大学の場合は合格した大学の数を延べ合格数としています。

学校を首都圏模試の学校ランクで並べて見ると、A～C ランクは、2013 年の東京京大一橋東工の合格実績が卒業生 100 人中 10 件以上あり、東京京大一橋東工の合格者数で評価することができるのと分かります。D～F ランクは、東京大学教育学部附属は例外ですが、2013 年の早慶上智の合格実績が卒業生 100 人中 20 件以上あり、早慶上智の合格者数で評価することができるのと分かります。G・H ランクは、共栄学園と文京学院大学女子は例外ですが、2013 年の GMARCH の合格実績が卒業生 100 人中 20 件以上あり、GMARCH の合格者数で評価することができるのと分かります。

集計した学校はすべて、2014 年受験者数前年対比は 120% 以上ですが、対象大学の 2013 年大学合格実績前年対比が 120% 以上になっていない学校は 22 校中わずか 5 校でした。その 5 校でも\*1 の光塩女子学院は、2012 年の大学合格実績が「0」であったため計算不能となり、少なくとも 2014 年受験者数前年対比は 120% 以上の実績と考えられます。\*2 の成城は、早慶上智の合格者数は 110% で 120% 以上ではありませんでしたが、東京京大一橋東工の合格者数が倍増したため早慶上智の合格者数は 120% 以上に相当すると思います。\*4 の駒込は GMARCH の合格実績は 106% でしたが、早慶上智の合格者数は 158% もあり、GMARCH の合格者数は 120% 以上に相当すると思います。

\*3 安田学園と\*5 共栄学園は、受験者数の顕著な増加の原因は大学合格実績ではないと思われます。しかし、2014 年の受験者数が顕著に増加した学校 22 校中、その原因が大学合格実績ではない学校は、2 校で、9.1% (=2 ÷ 22) でしかありません。ほとんどの場合は、受験者数が顕著に増加した場合は、前年の大学合格実績が増加したと考えてよいと思います。



<資料1>

NO	首都圏模試ランク	2014年首都圏模試結果偏差値80%	学校名	受験者数			2013年大学合格実績			2012年大学合格実績			2013年大学合格実績前年対比		
				2014年	2013年	2014年受験者数前年対比	東大 京大 一橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMA RCH 合格 者数	東大 京大 一橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMA RCH 合格 者数	東大 京大 一橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMAR CH 合格 者数
1	A	71.0	武蔵	556	433	128%	54	108	112	41	100	113	132%	108%	99%
2	B	66.0	鴎友学園女子①	444	340	131%	21	201	343	15	191	310	140%	105%	111%
3	B	65.0	学習院①	374	259	144%	13	109	56	2	85	30	650%	128%	187%
4	B	65.0	暁星	283	236	120%	28	171	142	18	107	65	156%	160%	218%
5	C	61.0	光塩女子学院①	156	120	130%	14	152	144	0	80	113	#DIV/0!	190%	127%
6	C	61.0	栄東A	4,951	3,925	126%	21	228	259	16	202	204	131%	113%	127%
7	D	59.5	森村学園①	160	124	129%	5	61	142	2	29	94	250%	210%	151%
8	D	59.0	東京学芸大学附属国際	104	86	121%	8	53	46	1	18	6	800%	294%	767%
9	D	58.5	帝京大学①	164	129	127%	4	141	188	4	110	235	100%	128%	80%
10	D	56.0	成城①	434	329	132%	4	80	211	2	73	226	200%	110%	93%
11	E	54.5	東京大学教育学部附属	416	343	121%	0	11	49	3	9	25	0%	122%	196%
12	E	51.0	神奈川学園A1	208	172	121%	1	35	70	0	8	57	#DIV/0!	438%	123%
13	F	49.0	藤嶺学園藤沢①	117	92	127%	2	27	100	1	19	62	200%	142%	161%
14	F	49.0	大妻中野①	170	136	125%	0	28	123	1	10	64	0%	280%	192%
15	G	43.0	文教大学付属①	124	95	131%	0	7	22	0	1	11	#DIV/0!	700%	200%
16	G	42.5	安田学園①(一般)	138	90	153%	0	13	70	0	16	67	#DIV/0!	81%	104%
17	G	42.5	横浜隼人①	70	54	130%	0	32	137	0	15	112	#DIV/0!	213%	122%
18	G	42.0	駒込①アドバンス	214	99	216%	2	19	51	0	12	48	#DIV/0!	158%	106%
19	G	42.0	女子聖学院①	98	61	161%	0	20	50	0	16	40	#DIV/0!	125%	125%
20	H	39.5	共栄学園①特進	97	66	147%	1	1	18	0	11	49	#DIV/0!	9%	37%
21	H	39.0	聖学院①	116	84	138%	0	14	77	0	9	47	#DIV/0!	156%	164%
22	H	39.0	文京学院大学女子①	93	77	121%	0	9	16	0	2	7	#DIV/0!	450%	229%

それでは、大学合格実績が顕著に増加すれば、翌年の受験者数も顕著に増加するのでしょうか？<資料2>は、<資料1>と同様に、受験者数や大学合格実績が少ないデータを除外して、2013年大学合格実績前年対比120%以上になった学校の2014年受験者数前年対比がどのようになったか一覧にしたものですが、2014年受験者数前年対比が120%以上の学校は黄色く塗りつぶしましたが、それほど多くないことが分かります。



<資料2>

NO	首都圏模試ランク	2014年首都圏模試結果偏差値80%	学校名	2013年大学合格実績			2012年大学合格実績			2013年大学合格実績前年対比			受験者数		
				東大 大橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMA RCH 合格 者数	東大 大橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMA RCH 合格 者数	東大 大橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMAR CH 合格 者数	2014年	2013年	2014 年受 験者 数前 年対 比
1	A	77.0	筑波大付属駒場	116	177	12	87	124	8	133%	143%	150%	631	664	95%
2	A	72.0	筑波大付属	58	218	163	48	240	107	121%	91%	152%	353	401	88%
3	A	72.0	女子学院	57	291	145	45	292	218	127%	100%	67%	714	689	104%
4	A	71.0	武蔵	54	108	112	41	100	113	132%	108%	99%	556	433	128%
5	B	68.0	市川①	36	332	387	19	354	424	189%	94%	91%	2,615	2,427	108%
6	B	65.0	暁星	28	171	142	18	107	65	156%	160%	218%	283	236	120%
7	B	66.0	鴎友学園女子①	21	201	343	15	191	310	140%	105%	111%	444	340	131%
8	C	64.0	逗子開成①	35	237	307	13	205	335	269%	116%	92%	586	497	118%
9	C	62.0	世田谷学園①	31	288	275	25	247	228	124%	117%	121%	218	317	69%
10	C	60.0	桐蔭学園中等	26	149	145	18	143	145	144%	104%	100%	154	158	97%
11	C	62.0	本郷①	24	194	294	19	198	319	126%	98%	92%	544	566	96%
12	C	61.0	栄東A	21	228	259	16	202	204	131%	113%	127%	4,951	3,925	126%
13	C	60.5	開智②	20	253	461	15	193	234	133%	131%	197%	680	1,034	66%
14	D	58.5	帝京大学①	4	141	188	4	110	235	100%	128%	80%	164	129	127%
15	D	59.0	大妻①	3	137	331	6	102	275	50%	134%	120%	273	242	113%
16	D	59.0	成蹊①	6	132	161	7	108	134	86%	122%	120%	238	227	105%
17	D	59.0	湘南白百合学園	2	123	141	4	89	125	50%	138%	113%	206	267	77%
18	D	58.0	富士見①	2	122	299	2	96	252	100%	127%	119%	293	310	95%
19	D	56.0	カリタス女子①	3	80	137	1	43	111	300%	186%	123%	104	104	100%
20	D	56.0	大妻多摩①	0	66	160	3	54	175	0%	122%	91%	152	140	109%
21	D	59.5	森村学園①	5	61	142	2	29	94	250%	210%	151%	160	124	129%
22	D	55.0	山脇学園A	0	57	210	2	33	155	0%	173%	135%	409	392	104%
23	D	56.0	清泉学院①	1	56	99	0	40	70	#DIV/0!	140%	141%	145	163	89%
24	D	55.0	獨協①	3	42	127	1	26	90	300%	162%	141%	305	285	107%
25	D	55.0	恵泉学園①	1	36	118	0	30	83	#DIV/0!	120%	142%	221	203	109%
26	E	50.0	跡見学園①	1	68	159	0	43	185	#DIV/0!	158%	86%	230	234	98%
27	E	51.5	大宮開成①特進	2	59	293	2	37	220	100%	159%	133%	515	571	90%
28	E	54.5	順天①A	2	52	181	1	23	108	200%	226%	168%	84	96	88%
29	F	49.0	実践女子学園①	0	47	164	1	26	146	0%	181%	112%	209	230	91%
30	F	49.5	八千代松陰①1/20	1	29	118	3	22	127	33%	132%	93%	173	204	85%
31	G	44.0	本庄東高等学校附属①	2	43	141	1	29	116	200%	148%	122%	139	123	113%
32	G	42.5	横浜隼人①	0	32	137	0	15	112	#DIV/0!	213%	122%	70	54	130%
33	G	40.0	十文字①	1	17	113	0	15	46	#DIV/0!	113%	246%	138	127	109%
34	G	43.0	桐朋女子A	1	39	111	3	45	65	33%	87%	171%	201	205	98%
35	G	41.0	実践学園①	0	5	51	0	5	32	#DIV/0!	100%	159%	59	68	87%
36	G	42.0	女子聖学院①	0	20	50	0	16	40	#DIV/0!	125%	125%	98	61	161%
37	G	43.0	文化学園大学杉並①	0	4	39	0	8	28	#DIV/0!	50%	139%	59	81	73%
38	G	43.0	中村①(一般)	0	8	36	0	5	22	#DIV/0!	160%	164%	76	67	113%
39	H	38.0	京華①一般	0	12	81	1	3	35	0%	400%	231%	74	99	75%
40	H	39.0	聖学院①	0	14	77	0	9	47	#DIV/0!	156%	164%	116	84	138%

<資料3>は2013年大学合格実績前年対比が120%以上になった学校を一覧表にしたものです。<資料3>を見ると、2013年大学合格実績前年対比120%以上になった学校は、A～Cランク校で13校、D～Fランク校で17校、G・Hランク校で10校ありました。しかし、それらの学校の内、翌年の2014年受験者数前年対比120%以上になった学校は、A～Cランク校では4校(31%)、D～Fランク校では1校(36%)、G・Hランク校では3校(30%)で、全体でも40校中8校(20%)と意外なほど少なかったことが分かります。つまり、大学合格実績を大幅に増加したとしても、翌年の受験者数が大幅に増加するとは限らないということになります。



<資料1>では、2014年受験者数前年対比120%以上になった学校は、前年の2013年大学合格実績前年対比120%以上になった学校がほとんどでしたが、逆も真なりということではなかったようです。

<資料3>

首都圏模試学校ランク	①2013年大学合格実績前年対比120%以上の学校数			②①の内2014年受験者数前年対比120%以上の学校数			③=②/①		
	東大 京大 一橋 東工	早慶 上	GM AR CH	東大 京大 一橋 東工	早慶 上	GM AR CH	東大 京大 一橋 東工	早慶 上	GM AR CH
A	4			1			25%		
B	3			2			67%		
C	6			1			17%		
D		12			1			8%	
E		3			0			0%	
F		2			0			0%	
G			8			2			25%
H			2			1			50%
計	13	17	10	4	1	3	31%	6%	30%
	40			8			20%		

<資料4>は、<資料1>と同様に、受験者数や大学合格実績が少ないデータを除外して、2013年大学合格実績前年対比80%以下になった学校の2014年受験者数前年対比がどのようになったか一覧にしたものです。2014年受験者数前年対比が80%以下の学校は黄色く塗りつぶしましたが、<資料2>と同様、それほど多くないことが分かります。



<資料4>

NO	首都圏模試ランク	2014年首都圏模試結果偏差値80%	学校名	2013年大学合格実績			2012年大学合格実績			2013年大学合格実績前年対比			受験者数		
				東大 京大 一橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMA RCH 合格 者数	東大 京大 一橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMA RCH 合格 者数	東大 京大 一橋 東工 合格 数	早慶 上 合格 数	GMAR CH 合格 者数	2014年	2013年	2014 年受 験者 数前 年対 比
1	B	69.0	白百合学園	7	147	94	10	151	85	70%	97%	111%	270	277	97%
2	B	65.0	吉祥女子①	8	141	249	12	183	263	67%	77%	95%	469	440	107%
3	B	66.0	サレジオ学院A	19	187	196	36	201	186	53%	93%	105%	368	470	78%
4	C	62.5	公文国際学園A国語	8	77	102	13	108	138	62%	71%	74%	239	329	73%
5	C	63.0	横浜雙葉	6	157	140	12	165	178	50%	95%	79%	184	206	89%
6	D	55.0	田園調布学園①	3	67	172	1	87	225	300%	77%	76%	134	227	59%
7	D	59.0	国学院大学久我山①	8	155	362	14	204	382	57%	76%	95%	256	278	92%
8	D	56.0	香蘭女学校	0	16	16	1	23	25	0%	70%	64%	344	323	107%
9	D	59.0	専修大学松戸①	1	55	251	1	87	281	100%	63%	89%	1,069	1,019	105%
10	D	55.5	桜美林2/1午前	0	19	109	3	41	201	0%	46%	54%	123	201	61%
11	E	52.5	日本大学A	2	11	34	0	14	43	#DIV/0!	79%	79%	501	554	90%
12	E	52.0	三輪田学園①	0	18	53	0	23	71	#DIV/0!	78%	75%	138	162	85%
13	E	52.0	城西川越①	0	17	141	0	25	159	#DIV/0!	68%	89%	117	356	33%
14	E	50.5	獨協埼玉①	0	13	129	0	22	132	#DIV/0!	59%	98%	1,056	1,068	99%
15	E	54.5	湘南学園B	1	31	84	5	64	136	20%	48%	62%	239	280	85%
16	G	41.0	明星①	0	5	20	0	8	26	#DIV/0!	63%	77%	83	85	98%
17	G	42.0	城西大学附属城西①	0	1	15	0	1	21	#DIV/0!	100%	71%	50	64	78%
18	G	43.0	大妻嵐山①	0	5	20	0	6	29	#DIV/0!	83%	69%	406	412	99%
19	G	41.0	立正①	0	5	36	1	7	57	0%	71%	63%	109	152	72%
20	G	41.0	相洋①A	0	4	13	0	2	22	#DIV/0!	200%	59%	70	59	119%
21	H	39.5	共栄学園①特進	1	1	18	0	11	49	#DIV/0!	9%	37%	97	66	147%

<資料5>は2013年大学合格実績前年対比が80%以上になった学校を一覧表にしたものです。<資料5>を見ると、2013年大学合格実績前年対比80%以下になった学校は、A～Cランク校で5校、D～Fランク校で10校、G・Hランク校で、6校ありましたが、翌年の2014年受験者数前年対比80%以下になった学校は、A～Cランク校では2校(40%)、D～Fランク校では3校(30%)、G・Hランク校では2校(33%)で、全体でも21校中7校(33%)と<資料3>ほどではありませんでしたが、少なかったことが分かります。つまり、大学合格実績を大幅に減少したとしても、翌年の受験者数が大幅に減少するとは限らないということになります。

毎年減少し続ければ別でしょうが、大学合格実績が顕著に減少しても、翌年の受験者数が大幅に減少することはないようです。



<資料5>

首都圏模 試 学校ラ ンク	①2013年大学合格 実績前年対比8 0%以下の学校数			②①の内2014年受 験者数前年対比8 0%以下の学校数			③=②/①		
	東大 京大 一橋 東工	早慶 上	GM AR CH	東大 京大 一橋 東工	早慶 上	GM AR CH	東大 京大 一橋 東工	早慶 上	GM AR CH
A	0			0					
B	3			1			33%		
C	2			1			50%		
D		5			2			40%	
E		5			1			20%	
F		0			0			0%	
G			5			2			40%
H			1			0			0%
計	5	10	6	2	3	2	40%	30%	33%
	21			7			33%		